

【第142号】 昭和44年7月15日発行 非売品 発行所 国見町公民館 発行人 佐藤善次郎 編集人 鈴木美一 印刷所 国見印刷所

大正つ子われら さあ手をつないで進もう!

(壮年学級開設の弁)

明治と昭和の谷間に生をうけたわれわれは、わが国史上かつて例を見ない長期戦を身をもって経験し、更に戦後は祖国復興の中堅として渾身の力をこめてつぎつぎと努力をこめてきた。しかもわれらは、郷土社会の責任者の知恵をもっているとはいえず、今なお第一線で活躍しつつあり、政治、経済、教育、文化の盛衰はにかかっている。明の先輩が示してくれた道を、我々が受け継ぎ、社会の発展に貢献する責任を担う。長い経験から得た豊かな生活の知恵をもっているとはいえず、今なお第一線で活躍しつつあり、政治、経済、教育、文化の盛衰はにかかっている。明の先輩が示してくれた道を、我々が受け継ぎ、社会の発展に貢献する責任を担う。

空から見たわれらの母校 (1)



役場だより
消防法第二十四条に「火災を発見した者は遅滞なくこれを消防署又は市町村長の指定した場所に通報しなければならない」とある。つまり、わが家が近所に火災があるのを見つけた者はすばやくこれを町長の指定した場所(わが町では藤田局か国見農協放送所)に電話で知らせなければならぬことになっている。その電話のかけ方は次の要領で速にお願いたします。●一般公社電話の場合

火事の際の電話のかけ方

藤田局交換手に「この誰の家が火事」と告げる。●有線放送の場合 九番(放送所)をダイヤルし「この誰の家が火事」と告げる。●ご協力をお願いします

夏の子どもの事故防止について

近ごろ各学校とも一着に夏季休業に入りますので、この期間中に子どもが、とくに元気で明るく、一人の事故もなく過ごすよう、次のことにつきまして、関係機関、団体、各家庭の積極的なご協力をお願いします。

夏の子どもの事故防止について (住民課)
いしします。●水死事故防止のため、危険場所の沼・河川・用水堀等での水泳をさせないこと。●危険な花火遊び、危険な玩具及び危険な薬品遊びをしないようご注意ください。

税の作文募集

高校生のみなさんから「税」に関するものならなんでも結構です。ふるって応募してください。一人一編、三千字以内(末尾、末尾に住所・氏名・性別・所属学校を記入し、九月五日まで、福島税務署総務課あてに送付してください。優秀作文は国税庁長官から十一月の「納税者の声」を聞く「旬間」に発表されて賞品を贈ります。(福島税務署)



大歓迎の季節保育所

公民館のイメージ?

公民館に望む(4)
ま 遊び 交わり 公民館のサロンから
ふ 健康な 心身育てる公民館
け ふだん着で 余暇を生かそう公民館
こ 公民館 あって よい町 よい市民
え 笑顔と笑顔 まどいになご公民館
あ 手をたぐう 心をつなぐ公民館
あ 集まろう 語り 公民館はみんなの公民館
さ さあ行こう 公民館はみんなの公民館
き きょうを知り 明日をひらく公民館
ゆ ゆとりある 暮らし 公民館を知ってから
め めずらしい 知識の泉 公民館
み 道しるべ 暮らしに立てる公民館
み 人生に ありをともす公民館
ひ 絵も歌も 踊りたのしむ公民館
ひ とりで 足が向きゆく公民館
せ 盛りあがる 世論はぐくむ公民館
す 生活の 合理化を生む 公民館
す スキスキ 公民館はみんな好き

お悔み申し上げます

(六月中に亡くなられた方 敬称略す)
死日 氏名 年齢 住所
6、2 奥村 忠一 七七 小坂 小坂四
14 市川 喜作 七七 石母田 荒町七
20 岩崎 ユキ 三二 塚野目 正法寺三十二
22 尾島 公子 五〇 大木戸 新田山八
29 一条 善明 二七 大木戸 平林七
30 松浦 勇喜 六一 大木戸 大橋二十五
佐藤健次郎 七九 大木戸 岩塚四

名称	場所	設置責任者	開設期間(日間)	数	保母
小坂	小学校	民生委員 佐藤ミイ	5.8~7.4	(50)	47 佐藤ヨシ外2名
徳江北部	公民館	公民館長 小野吉四郎	5.6~7.8	(55)	27 阿部雪枝外2名
徳江南部	〃	〃 大波治男	5.8~7.8	(55)	13 佐野裕子外1名
塚野目	〃	〃 佐久間直次	5.10~6.30	(44)	15 佐久間幸子
大木戸	中央集会所	市民協総務 八島福太郎	5.9~7.11	(55)	56 松浦 琴外3名

各施設とも開設期間75日間保育するものとし、補日数は秋季開設する

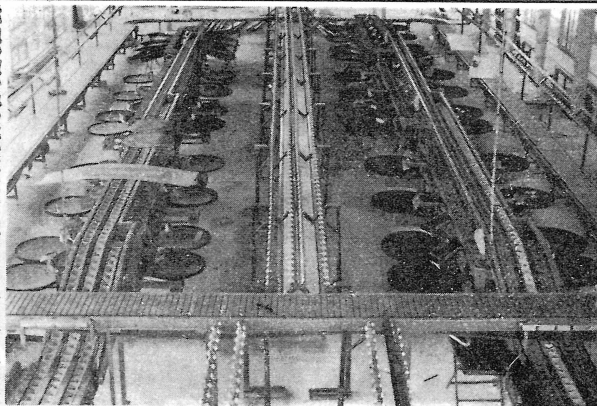
更年期障害と農婦症

自分の健康は自分で守る心がけが第一。左記により中央学級を開きます。いつまでも若く健康でありたい方はおいでください。
7月25日(金)午後1時20分まで病院前に集合する。
◎講師 公立藤田病院 院長 本宿尚先生 副院長 渡辺宏先生 総務長 関場泰先生

お悔み申し上げます (六月中に亡くなられた方 敬称略す)
死日 氏名 年齢 住所
6、2 奥村 忠一 七七 小坂 小坂四
14 市川 喜作 七七 石母田 荒町七
20 岩崎 ユキ 三二 塚野目 正法寺三十二
22 尾島 公子 五〇 大木戸 新田山八
29 一条 善明 二七 大木戸 平林七
30 松浦 勇喜 六一 大木戸 大橋二十五
佐藤健次郎 七九 大木戸 岩塚四

日本人の健康喪失の三因... 食べ過ぎ、休み過ぎ、遊び過ぎ...

国民健康づくり協議会



今月の明治学級 25日

共同選果場・県北中学校など見学

若いもんにも負けるな

明治学級だより

六月二十五日午後一時、公民館に集合、諸打合せや自己紹介のち、会場に向いました。関町長さんから「わが町の現状と将来」、八巻助役さんから「国見町役場のしくみ」についてくわしい説明があり、更に熱心な質疑応答が行われました。

今日の学習は申し合わせにより二十五日県北中学校で行ないます。学校の隣に建築中であつた共同選果場が立派にできあがつて操業が開始されています。われらの中学校や選果場を見学し、校長先生や組合長さんからお話を聞くことにします。明治百年記念映画「この歴史のうえに」も鑑

明治百年記念映画 「この歴史のうえに」

父ちゃんも ばあちゃんも
ぼくも わたしも
みんなおいで!

昨年明治百年を記念して各種の事業を行なわれたが、このほど明治百年記念映画「この歴史のうえに」が完成し、公開の運びとなつた。

わが国見町公民館では特に県民協力の協力を得て今年二十五日から一週間、町内を巡回するのて、皆さん奮って鑑賞ください。

設をいそぐ東電の原子力発電所まで百年の歩みを的確に示している。上映時間は約四十分。石川町出身小山田宗徳の語りからなつた、たいへんおもしろい。

川によつて下されど統一される。州の戦いもおわり、城を中心として下町は産業を取り引きで栄えようになつた。お祭りは同じ土地に住むものを一つに結びつけ、この土地ならではの風俗や人情、気質がつかはれていった。

わが国見町には、いろいろな庭園をつくる人は、老若男女を問わず仲間入りできる。入会希望者あさがお、きく、ばらなどをつくって楽しんでる人がたくさんある。これらの人が力を協せて研究し、この道の発展を図り、うるおいのある町づくりを貢献するためにグループに作ることにした。

この会は、原則として町内に居住する園芸愛好者または将来愛好者たらんとする者をもつて組織し、研究会、講習会、展示会などを開いたり、見学視察などを実施し、また種苗や必要物資の共同購入や交換をあっせんするなどもつてに活動するサービスをする。ことになつていく。

暗く長い戦争、そして敗戦。人々はあらためて故郷の山河に目をむけた。興会津の谷は日本一の電源地帯にあり、小名浜は巨大な工業地帯に育ち、明日の福島県は東北地方最大の工業力をもつようになつた。

私達の先祖が富々と築いてきた福島の、しかも明日の可能性がある。福島の夢、福島の未来、それはまことに世に引き継がれる。子ども達は学びきた。明日の福島をつくる。苦難とほりに満ちた。この歴史の上

成辰戦役はわが国が近代国家へ脱皮する一つのしかも大きな試練だった。西軍は白河、二本松を落して会津藩に怒濤の勢いで攻め入つた。

会津藩ノ口原に壮烈な戦斗を展開し、のがれて飯盛山に自刃して果てた白虎隊、いたいけな犠牲者であつた。

世は明治とかわり、長い封建時代がおわつた。社会のすべがめまぐるしく変り、特に武士たちにとつては信じがたい変化だつた。

失業者が救済事業として始められた安積町、多くの士族が職をにぎつた。明治十五年安積疎水が完成、安積平野はみごとな水田となつた。

やがて汽車が開通し電気が機械を動かして、福島県でも文明開化の新时代が訪れた。

だが人々の生活はなお厳しかった。こうしたなかから野口英世をはじめ幾多の先覚者が育つていった。

わが国見町には、いろいろな庭園をつくる人は、老若男女を問わず仲間入りできる。入会希望者あさがお、きく、ばらなどをつくって楽しんでる人がたくさんある。これらの人が力を協せて研究し、この道の発展を図り、うるおいのある町づくりを貢献するためにグループに作ることにした。

この会は、原則として町内に居住する園芸愛好者または将来愛好者たらんとする者をもつて組織し、研究会、講習会、展示会などを開いたり、見学視察などを実施し、また種苗や必要物資の共同購入や交換をあっせんするなどもつてに活動するサービスをする。ことになつていく。

賞したいと思つた。大正生まれの若い人々も学習を始めるそう。若いものに負けないよう大いにがんばりましょう。

明治学級
期日 七月二十五日(金)
午後一時集合
場所 県北中学校
学習日程
一時 県北中学校校舎前
に集合する
一時三十分 共同選果場を見学する
二時 県北中学校を見学する
二時三十分 校長先生と組合長さんからお話を聞く
三時 三十分から話し合い
四時 解散

園芸を愛好する会を つくりましょう
わが国見町には、いろいろな庭園をつくる人は、老若男女を問わず仲間入りできる。入会希望者あさがお、きく、ばらなどをつくって楽しんでる人がたくさんある。これらの人が力を協せて研究し、この道の発展を図り、うるおいのある町づくりを貢献するためにグループに作ることにした。

結成総会のお知らせ
別項の趣旨でいよいよこれらの会が誕生することになりました。すでに入会された方はもちろん、これから入ろうとお考えの方もぜひおいでください。

おめでとございませう
六月申出生届をされた方 敬称略す
出生日 氏名 親の名と続柄 住所
5/15 佐久間純一 文彦の長男 藤田 北六十三
21 藤田 和子 正の二女 徳江 前原五十九
26 藤田 正二 正の二女 光明 熊坂四
29 藤田 正二 正の二女 祥明 寺澤十一
3 菊池 岳広 靖治の二男 石母田山口十一
5 村上 水無子 一義の二女 山崎上川二十六
6 佐藤 無子 且雄の長女 大木戸富士見平一
6 志村 輝子 良男の二女 藤田 宇三十三
7 宇佐美 一 武比古の長男 藤田 宇三十三
9 佐藤 紀子 武正の長女 藤田 宇三十三
11 中山 宗隆 勉の長男 光明寺鹿野山三三
11 中山 宗隆 勉の長女 光明寺鹿野山三三
11 中山 宗隆 勉の長女 光明寺鹿野山三三
14 深雪 哲也の長女 小坂 前三十六
17 安藤 裕子 実雄の二女 小坂 小坂二十一
17 安藤 裕子 実雄の二女 小坂 小坂二十一
17 安藤 裕子 実雄の二女 小坂 小坂二十一
24 山田 順子 武志の二女 山崎 水門十二
総の長女 泉田 堰下三十九の一

左記により安達太良登山をする町民各位われと思わん方は参加して頂きたい
期日 八月三日(日)
雨天中止
参加資格 十五歳以上の町民で心身共に健康な人
コース 藤田駅→二本松駅→湯川溪谷→屏風岩→くろがね小屋→鉄山→箕輪山→鬼面山→野地峠→野地温泉→福島
経費 四〇〇円
携行品 軽便な雨具、防寒衣(セーター、長そでシャツなど)、帽子、水筒、風食、筆記用具その他個人で必要と思われるもの
参加申込み 七月二十八日まで会費を添えて、直接教育委員会へ
身体不調の方は参加遠慮のこと
集合 午前六時四十分藤田駅
館報「くにみ」の配布をお願い
公民館報「くにみ」七月号をお届けします。十五日に部落長さんお手にもお届けします。部落長さんはすぐ班長さんに、班長さんはすぐ各戸に配って下さい。回覧板には「くにみ」式はやくて下さいます。

夏山は招く
国見町教育委員会では、町民力つくりの一環として、

皆の町、皆の社会、皆で非行の防止を、そしてみんなできつこう明るい社会を……… (第一九回社会を明るくする運動)